

事業計画・予算が承認される



去る3月6日、「共済会館やまと」にて第127回組合会が開催され、平成18年度事業計画および予算が承認されました。  
 本事業計画および予算は下表の数値をもとに計上しています。各経理の概要は次のとおりです。

平成18年度事業計画・予算の基礎数値

❖地方公共団体の数

市	町	村	一部事務組合等	計
12	15	12	32	71

❖組合員・被扶養者数（平成18年度末推計）

単位：人

種 別	組合員数	被扶養者数	
		組合員1人当たり	
一般組合員 (うち特別職) (うち長期組合員)	13,606 (108) (41)	18,717 (120) (—)	1.38 (1.11) (—)
市町村長組合員	39	42	1.08
特定消防組合員	1,672	3,468	2.07
小 計	15,317	22,227	1.45
継続長期組合員	3	—	—
任意継続組合員	334	269	0.81
小 計	337	269	0.81
合 計	15,654	22,496	1.44

❖平均給料月額・期末手当等総額（平成18年度末推計）

種 別	平均給料月額（円）		期末手当等総額（千円）	
	短 期	長 期	短 期	長 期
一般組合員 (うち特別職) (うち長期組合員)	337,347 (647,638) (362,195)	336,249 (549,129) (362,195)	23,074,533 (292,995) (74,489)	23,036,545 (276,709) (74,489)
市町村長組合員	816,923	615,205	123,491	105,957
特定消防組合員	317,046	317,046	2,721,309	2,721,309
継続長期組合員	—	396,333	—	6,882
任意継続組合員	303,458	—	—	—
合 計	335,650	334,875	25,919,333	25,870,693



# 短期経理

この経理は、医療給付や各種給付金などにかかわる経理です。

主に組合員の皆さんから納めていただく掛金や所属所からの負担金でなる収入総額は組合員数、平均給料月額などの減少などから、前年度を1億2093万9千円下回る見込みです。一方、医療など各種給付や拠出金などによる支出総額は、近年の医療費の動向や平成18年度の診療報酬改定の内容などを勘案すると、前年度より4290万6千円減少することが見込まれます。結果、収支差引で1億647万9千円の損失金が生じる見込みです。

こうした厳しい財政状況から、平成14年度から引き続き全国市町村職員共済組合連合会の財政調整事業の適用を受けるため、本年度の短期掛金率は、支出を賄うために本来必要な掛金率から千分の3・77を減じた率となります。

一方、介護掛金・負担金率については、ここ数年の介護保険サービス利用者数の増加などに伴い、前年度よりも引き上げとなりました。

## 掛金・負担金率

### ❖毎月の給料にかかる率

(単位：千分率)

種 別		掛 金	負担金	調整負担金	公的負担金
市 町 村 長 特 別 職	短期	33.07	36.84	0.20	0.28
	介護	4.65	4.65	—	—
一 般 組 合 員 特 定 消 防	短期	41.3375	46.05	0.25	0.35
	介護	5.8125	5.8125	—	—
任 意 継 続 組 合 員	短期	87.3875	—	—	—
	介護	11.625	—	—	—

### ❖期末手当等にかかる率

(単位：千分率)

種 別		掛 金	負担金	調整負担金	公的負担金
市 町 村 長 特 別 職	短期	33.07	36.84	0.20	0.28
	介護	4.65	4.65	—	—
一 般 組 合 員 特 定 消 防	短期	33.07	36.84	0.20	0.28
	介護	4.65	4.65	—	—

### ❖短期経理収支内訳

当期損失金 (短期・介護)  
133,554千円

前年度繰越支払準備金  
758,325千円 (7.99%)

その他  
2,106千円 (0.02%)

調整交付金等  
789,639千円 (8.31%)

介護掛金  
(介護任意継続掛金含む)  
336,044千円 (3.54%)

介護負担金  
324,361千円 (3.42%)



収入 9,496,805千円



支出 9,630,359千円



# 長期経理

この経理は、退職共済年金、障害共済年金、遺族共済年金など各種年金給付を行う経理です。

年金額は、マクロ経済スライドによって調整されています。

マクロ経済スライドとは、物価の上昇率から、公的年金被保険者数の減少率と平均余命の伸びなどを勘案した調整率（スライド調整率）を差し引いて、年金額を改定しようというものです。

平成17年の平均全国消費者物価指数の対前年比変動率は▲0・3%でした。物価が下落した場合は、年金額もそれにあわせて引き下げられるように法律で定められているため、平成18年度の年金額は0・3%引き下げられることとなります。

年金額が引き下げになるものの、給付金総額では年金受給者数の増加により、平成18年度は前年度予算より2億8746万2千円増加する見込みです。

なお、掛金・負担金率は、下表のとおりです。

## 掛金・負担金率

(単位：千分率)

種 別	4月～8月			9月～3月		
	掛 金	負担金	公的負担金	掛 金	負担金	公的負担金
市 町 村 長 一般組合員（特別職）	68.69	87.09	18.1	70.46	88.86	18.1
一般組合員（一般職） 特 定 消 防	85.8625	108.8625	22.625	88.0750	111.0750	22.625
継 続 長 期 組 合 員	85.8625	108.8625	22.625	88.0750	111.0750	22.625

(単位：千分率)

種 別	4月～8月			9月～3月		
	掛 金	負担金	公的負担金	掛 金	負担金	公的負担金
市 町 村 長 一般組合員（特別職）	68.69	87.09	18.1	70.46	88.86	18.1
一般組合員（一般職） 特 定 消 防	68.69	87.09	18.1	70.46	88.86	18.1
継 続 長 期 組 合 員	68.69	87.09	18.1	70.46	88.86	18.1

## ❖長期経理収支内訳





# 業務経理

この経理は、短期給付、長期給付等の事業を行うための事務に要する費用を賄う経理です。

平成18年度予算の収入は、事務費負担金が組合員1人当たり7920円(月額660円)で、収入総額は前年度比106万1千円の減少となっています。

支出においては、できる限り経費を抑えた予算配分をしましたが、1467万2千円の損失金が生じる見込みです。

この損失金は、これまで積み立てた剰余金を取り崩して補てんすることになりますが、引き続き経費の節減、サービスの向上に努めてまいります。



当期損失金 14,672千円  
 利息及び配当金・その他 48千円 (0.03%)  
 短期経理より繰入 22,581千円 (12.49%)  
 長期経理より繰入 36,198千円 (20.02%)



収入 180,802千円



支出 195,474千円

# 保健経理

この経理は、組合員やそのご家族の福利厚生や健康保持・増進などを目的とした各種事業を行う経理です。平成18年度の掛金負担金率は前年度と同率とします。

平成18年度は保健事業を実施するための費用として2億5330万4千円を計上し、成人病健診や人間ドック助成、電話健康相談、各種講座の開催など、皆さんの健康づくりをバックアップするため、より効果的な事業を実施し、また、広報誌やホームページなどをとおして、お役に立てていただけるようなさまざまな情報を積極的に発信してまいります。詳しい保健事業の内容は20〜21頁をご覧ください。



## 掛金・負担金率

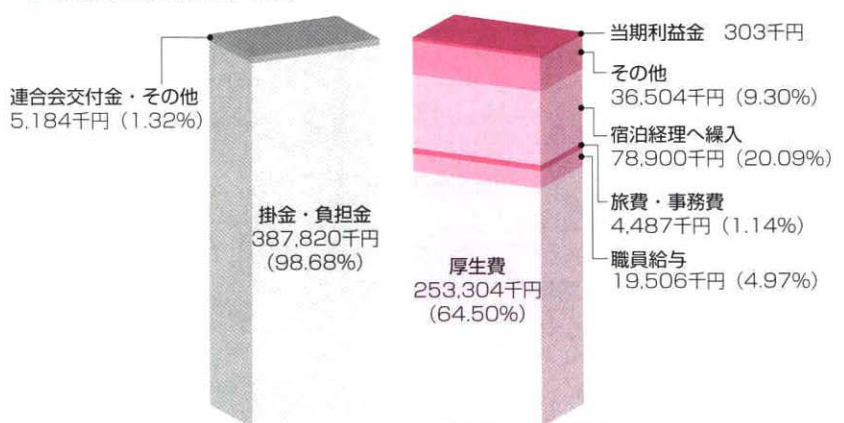
### ❖毎月の給料にかか率 (単位: 千分率)

種別	掛金	負担金
市町村長一般組合員(特別職)	1.9	1.9
一般組合員(一般職)特定消防	2.375	2.375

### ❖期末手当等にかか率 (単位: 千分率)

種別	掛金	負担金
市町村長一般組合員(特別職)	1.9	1.9
一般組合員(一般職)特定消防	1.9	1.9

### ❖保健経理収支内訳



収入 393,004千円

支出 392,701千円



# 宿泊経理

この経理は「共済会館やまと」を運営する経理です。

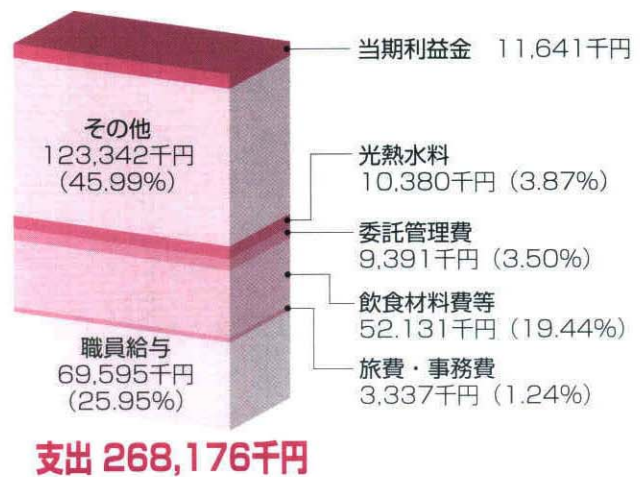
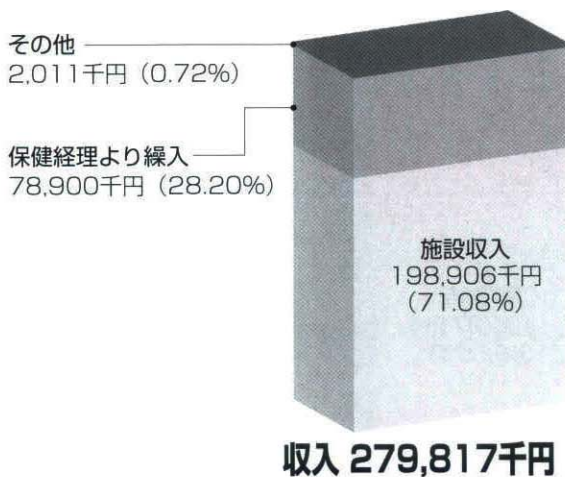
平成18年度の収入では、宿泊や宴会などによる施設収入として1億9890万6千円を見込んでいます。

ここ数年の厳しい経営状況を打開するためにも、宿泊や宴会など、各部門における利用動向をより精査し、商品力を高めるなどして、売り上げの増加、集客力の回復を図ります。

今後より多くの方々にご利用いただけるよう、各種企画商品をご用意し、皆さんのお越しをお待ちしています。



## ❖ 宿泊経理収支内訳



# 貯金経理

この経理は、皆さんからお預かりしたお金を、共済組合が安全かつ効率的に運用することで収益を得て、貯金加入者の皆さんに利息として還元し、生活の安全、福祉の増進を目的とした経理です。

厳しい金利情勢が続いているなか、より安全で有利な利回りを求めて、平成18年度の当組合貯金の積立貯金利率は、前年度と同率の年利1・8%とし、平成18年度末の貯金総額は667億6751万6千円で、貯金者数は1万1147人、加入率は72・77%を見込んでいます。

なお、収支差引によって生じる当期利益金については欠損金補てん積立金に積み立て、その結果、次年度に繰り越す積立金は21億7911万5千円になる見込みです。



## ❖ 貯金の加入状況見込み

平成18年度末推計	貯金額	66,767,516千円
	貯金者数	11,147人
	貯金者1人当たり貯金額	5,989千円
	組合員加入率	72.77%

## ❖ 貯金経理収支内訳



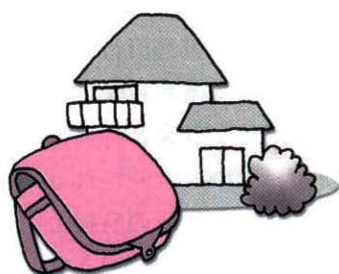


# 貸付経理

この経理は、皆さんが住宅建設等にかかる資金が必要なき、あるいはご家族の入学・修学にかかる費用が必要なき、当組合が低金利でその資金を融資し、組合員の生活の安定を図ることを目的とした経理です。

平成18年6月以降の新規貸付申し込み分から、住宅貸付への抵当権設定など、貸付条件の一部が変わります。

なお、平成18年度末の貸付金の状況は、貸付件数が6620件、貸付金残高が173億5902万9千円になる見込みです。



## ◆貸付条件・状況

種類	貸付条件				貸付状況(平成18年度末推計)			
	利率(年)	最高限度額	償還期間	据置期間	件数	貸付金額	割合	
普通貸付	2.26%	2,000千円	120月	一月	2,384件	1,475,000千円	8.49%	
住宅貸付	2.26	18,000	360	—	3,297	14,717,922	84.79	
災害貸付	新規 (阪神・淡路)	1.88 (1.72)	18,000	360	—	25 (0)	141,000 (0)	0.81
	再貸付 (阪神・淡路)	1.88 (1.72)	19,000	360	—	8 (0)	99,000 (0)	0.57
	激甚災害による猶予利息	1.72	—	—	24	33	240,000	1.38
在宅介護対応住宅貸付	2.00	3,000	330	—	90	209,100	1.20	
特別貸付	医療	2.26	1,000	120	—	8	10,000	0.06
	入学	2.26	2,000	120	—	208	78,000	0.45
	修学	2.26	5,040	150	72	450	454,000	2.62
	結婚	2.26	2,000	120	—	105	130,907	0.75
	葬祭	2.26	2,000	120	—	28	34,100	0.20
高額医療貸付	無利息	高額療養費相当額	高額療養費が支給される時、支給される額より償還する		7	7,000	0.04	
出産貸付	無利息	出産費等相当額	出産費等が支給される時、支給される額より償還する		10	3,000	0.02	
<b>合計</b>					<b>6,620</b>	<b>17,359,029</b>	<b>100.00</b>	

## ◆貸付経理収支内訳

